

令和元年第4回定例会 一般質問

- 1 堀内 貴志 議員----- P. 1
- 2 川越 信男 議員----- P. 2 ~ 3
- 3 池山 節夫 議員----- P. 4 ~ 5
- 4 前田 隆 議員----- P. 6 ~ 7
- 5 梅木 勇 議員----- P. 8
- 6 新原 勇 議員----- P. 9 ~ 10
- 7 感王寺 耕造 議員----- P. 11 ~ 12
- 8 池田 みすず 議員----- P. 13 ~ 14
- 9 持留 良一 議員----- P. 15 ~ 17
- 10 北方 貞明 議員----- P. 18 ~ 19
- 11 森 武一 議員----- P. 20 ~ 21
- 12 川畑 三郎 議員----- P. 22

1 堀内 貴志 議員

一問一答方式

1 新庁舎建設事業に関する住民投票条例案について

市長

副市長

(1) 新庁舎建設事業のこれまでの経緯
～費やした月日、職員の労力や予算の確認

関係課長

(2) 住民投票条例制定の必要性
～市長の意見書の確認

2 日本遺産の麓地区の活性化対策について

市長

副市長

(1) 日本遺産認定の経緯とその目的
～観光振興とまちづくりとの関係について

教育長

関係課長

(2) 日本遺産に認定された史跡の保存方法は

3 自動運転装置の車両の導入について

市長

副市長

(1) 全国で試験的に運用されている自動運転装置の取組について

関係課長

(2) 将来的な構想の中で本市に検討の余地はないのか

2 川越 信男 議員

一問一答方式

- 1 青少年海外派遣事業～夢の翼について
市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長
 - (1) 香港情勢の情報収集と現在の状況について
 - (2) 派遣に対する子ども達や保護者の思いについて
 - (3) 事業の実施について

- 2 地域振興計画について
市 長
副 市 長
関 係 課 長
 - (1) 地域振興計画に係る取組について
 - (2) 地域振興計画の策定について
 - (3) まちづくりの将来像について

- 3 たるみず元気プロジェクトについて
市 長
副 市 長
関 係 課 長
 - (1) 本年度の実施状況について
 - (2) 前年度と本年度の特徴の違いについて
 - (3) 広報たるみず11月号掲載の2つのケースについて
 - (4) 次年度に向けた啓発について

- 4 新庁舎整備事業について
市 長
副 市 長
関 係 課 長
 - (1) 進捗状況について

(2) 基本設計の安全性について

3 池山 節夫 議員

一問一答方式

1 人生会議について

市 長

副 市 長

(1) 取組について

関 係 課 長

2 防災マップについて

市 長

副 市 長

(1) 本城川の浸水想定区域の見直しについて

関 係 課 長

(2) 市内の浸水想定と対策

(3) 新しい浸水想定区域によるハザードマップの作成時期は

(4) 新庁舎建設予定地の浸水対策について

3 ウィンドウズ7サポート終了について

市 長

副 市 長

(1) ウィンドウズ7のサポートが終了するということで、今年度で予算を計上していたが、現在の進捗状況はどうなっているのか。

関 係 課 長

4 文化会館について

市 長

副 市 長

(1) 機器の老朽化について

教 育 長

関 係 課 長

(2) 更新に対する見解

5 住民投票条例案について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 投票率の規定について

(2) 民意について

(3) 意見陳述について

4 前田 隆 議員

一問一答方式

- | | | |
|-----|------------------------------------|-------------------------|
| 1 | 財政について
市庁舎建設後の財政 | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| (1) | 令和元年度末の積立基金総額と市有施設整備基金の予想額はいくらか | |
| (2) | 建設費概算37億円に充てる市有施設整備基金と市債の内訳金額は | |
| (3) | 市有施設整備基金取崩し後の基金積立て計画はどうなるか | |
| (4) | 借金にあたる地方債残高と返済費の公債費はどれくらいになるか | |
| (5) | 人件費・扶助費・公債費の増大で経常収支比率の維持・改善策はどうするか | |
| 2 | 新庁舎建設について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| (1) | 規模と建設費は大きすぎるとの声に見直しを検討すべきでは | |
| 3 | 放課後児童クラブ問題について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| (1) | 本市の児童クラブの現状と待機児童の有無は | |
| (2) | 新築予定の水之上児童クラブの概要と受入れ体制について | |

4 自然災害対策

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 本城川等河川の堤防対策と土砂撤去要望に対し取組状況はどうなっているか

(2) 災害弱者避難計画の個別計画の現状と課題について

5 梅木 勇 議員

一問一答方式

1 消防団について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 組織と活動状況について

(2) 火災等発生時の団員への伝達について

(3) 団員の出動について

(4) 団員の確保について

2 高齢者地域見守り対策について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) これまでの取組について

(2) 更なる拡充を

3 働き方改革について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 認識推進について

(2) 企業応援について

(3) 市役所における対応は

6 新原 勇 議員

一問一答方式

1 プレミアム商品券について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 申込み率の状況は

(2) 申し込んでから引換券が届くまでの時間がかかりすぎるのはなぜか

(3) これまでの取組状況は

2 インバウンド用看板設置について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) QRコードにした時の費用は

(2) 翻訳機の導入について

3 認知症の取組について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 垂水市の取組は

(2) 認知症サポーターについて

(3) 認知症で徘徊する人について

(4) 認知症予防体操について

4 土地開発基金の繰入について

市 長

副 市 長

教 育 長

関 係 課 長

(1) 保育園・幼稚園の副食費と小・中学校の給食費を市が負担するとしたらどの程度必要か

(2) 新たな子育て基金として活用できないか

5 市庁舎建設について

市 長

副 市 長

(1) 地方債と合わせて使える補助金はないのか

関 係 課 長

(2) 本予算と場所の特別議決は同時期に出すのか

7 感王寺 耕造 議員

一問一答方式

1 災害復旧について

市長

副市長

関係課長

(1) 市道元垂水原田線の山腹修復について

ア 市道柗原新城線の道路崩壊について

イ 市道垂水南1号線の山腹修復について

ウ 今後の対応と市単独実施の考えは

(2) 災害復旧工事の未実施地区は、他にないのか

2 農地中間管理事業、人・農地プランについて

市長

副市長

関係課長

(1) 農地中間管理事業の取組状況について

(2) 人・農地プランの実質化（今後の取組）について

(3) 農業委員会、土地改良区、JA等の連携について

(4) 担い手の受入れ体制について

(5) ICT農業の取組について

3 堆肥センターについて

市長

副市長

関係課長

(1) 堆肥の販売状況は

- (2) 直近5年間の生ゴミの搬入状況は
- (3) 直近5年間の修理代は
- (4) 鹿屋市の堆肥センターは廃止の方向性と聞いているが本市の今後の方向性は

4 家屋全棟調査・空家対策について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 家屋全棟調査後のデータの活用について
- (2) 空家の有効活用について
- (3) 老朽危険家屋の対策について
- (4) 各課横断的な対策ではなく専門化した担当部署を設けるべきでは
- (5) お試し体験宿泊・地域の集いの場創設への助成の考えはないのか

8 池田 みすず 議員

一問一答方式

1 道の駅たるみずはまびらについて

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) オープンして1年が経過したが、これまでの交流人口について～当初の見込みと比べてどうであったか

(2) マリンスポーツ施設の利用状況について

(3) 1年間の市としての全体評価について

2 第72回全日本フェンシング選手権大会について

市 長

副 市 長

教 育 長

関 係 課 長

(1) 全国から参加される役員、選手等の参加人数について～本市の受入れ体制など準備状況について

(2) おもてなしについて、特に工夫をされ力を入れられることはないか

(3) 本市の物産等の販売計画について

(4) 本市の小中学生に観戦させることは、教育的に意義があると考えるがその対応について

3 「燃ゆる感動かごしま国体」について

市 長

副 市 長

教 育 長

関 係 課 長

(1) ラッピングカーを導入された経緯と目的について

(2) オリンピックに倣って、垂水市内を回る聖火リレーのような独自の取組についての考えについて

4 豚コレラ等対策について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 本市の養豚農家戸数と飼育頭数についてと市のこれまでの対策について

(2) 今後の侵入防止策についての養豚業者への支援策について

5 たるみず元気プロジェクトについて

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) たるみず元気プロジェクトの意義（必要性）について

(2) 現状の課題と今後の方向性について

(3) 本プロジェクトの実施経緯について

9 持留 良一 議員

一問一答方式

1 新庁舎問題～問われている民主主義と住民自治の在り方

市長

副市長

(1) 新庁舎建設に関する住民投票条例案 市長の意見書 (地方自治法第74条第3項の規定による) について

関係課長

ア 事業経過に関しての疑問～公平性と透明性の保障
及び民意が反映される取組だったのか

(ア) 外部検討委員会の役割と説明責任は果たされたのか。安全性では唯一「△」。理解と納得のできる説明が専門的視点からされたと評価されているのか。そして、市民との関係で説明責任は果たされたのか

(イ) 市内公共団体枠の選出結果と「市民目線」
(意見書より) による評価結果は可能だったのか

(ウ) 内部検討委員会及び経営会議（最高意思決定機関）の決定は、どのような方法（構成や参加者、全員参加・全員承認）で承認されたのか

イ 住民自治と民主主義という観点からの疑問。地方自治が遵守されたか。

「新庁舎建設は大変重要性が高い」と認識されていたが、そうであるならば、なぜ、「基本構想」への取組段階で、市民の声をアンケート等でとらなかつたのか。「構想」に反映できたと考える。本市のとった手法は、結果として、検討委員会での「決定」を市民に理解を求めるというもので、みんなで作り上げる「市民の参加と協働」（市民との関係が積極的）というものではなく、受け身的（市民との関係が消極的）な取組になったのではないか。住民自治と民主主義及び地方自治の本旨、さらに「行革大綱」の観点から問題だったと考える

ウ 住民投票の成立要件の問題点

- (ア) 条例案には拘束力はなく、住民投票は地域の重要な政策について住民の意思を確かめるため実施されようとしている。「住民投票によって是非を問う事案については、広く市民の意思を確認する手段の一つと考えている」と議会で回答。この観点からも成立要件を規定することは必要ないと考える

2 子どもの貧困問題と子どもの権利が守られ、安心して子育てができる希望ある社会をつくるために

市長
副市長
教育長
関係課長

- (1) 子どもの貧困対策推進法が改正され、子どもの現在の生活を改善するための施策が求められることになった。そのため「子どもの貧困対策計画」の策定への努力義務が求められることになったが、策定への考えは

(2) 就学援助制度の「改善」の必要性について

ア 本年度の「就学援助率」はどうであったか

イ どの点の改善が必要と考えているか（他自治体との比較も含めて）。入学準備金の生活保護費基準の基準年齢は

ウ 今日の生活実態から考えて生活保護費基準の見直し（1.5倍まで等）の必要性があるのではないか

エ 修学旅行費や給食費の徴収等保護者の生活に影響（立替払）を与えるような問題はないか

- (3) 学童保育所の職員の待遇改善の必要性（学童保育の目的・役割を果たすために）

ア 安定した人材確保になっているか、必要な対策をどのようにとってきたか。課題は何か。

イ 処遇改善の必要性と取組は

3 国保事業～市民の生活と命を守るために

市長
副市長
関係課長

(1) 国保運営で国保都道府県単位化は実施されたが、厚生労働省は国会で「一般会計の繰入れは（法定外）、自治体の判断でできる」、「生活困窮者への自治体独自の軽減は問題ない」と答弁している。この趣旨を徹底して国保運営にあたられることを求めるが、来年度の考えは

(2) 「国保税の滞納に対する差押え禁止の基準や、滞納処分執行停止における生活基準」について（2017/7「都道府県ブロック会議」）

ア 国保税の滞納状況は

イ 上記の「基準」の的確な運用はされているか

4 観光予算の考え方

市長
副市長
関係課長

(1) 自治体にとって観光振興の意義をどのように考えるか

ア 財貨が流入する仕組みづくり、地場産業の育成（域外への出荷等）、住民サービスの向上の考え方について

(2) 予算の要望と見直し（観光協会との意見交換）、体制の充実が求められた見解は。予算の特徴と他自治体との違いは

(3) 観光が地域にもたらしている経済効果を明らかにすることが、観光政策への予算を検討できると考えるが見解を

10 北方 貞明 議員

一問一答方式

1 たるみず乗合タクシーについて

市長

副市長

(1) 増便はできないのか

関係課長

2 道の駅について

市長

副市長

(1) 道の駅たるみずはまびらがオープンしたが、1年間の来客数は。また、道の駅たるみず、森の駅の10月までの来客数は

関係課長

(2) 経済効果は

(3) 道の駅たるみずはまびらの遊具について

3 土地開発基金について

市長

副市長

(1) 土地開発公社との違いと、今、なぜ土地開発基金を廃止するのか

関係課長

(2) 土地開発基金を廃止し、基金3億7,037千円を一般財源に繰入れる使用目的は

4 新庁舎について

市長

副市長

(1) 交付税措置8億円の根拠は

関係課長

(2) 30年間の償還と聞くが、市の年間の返済額は

(3) 仮に庁舎が新築された場合、新築後5年間の財政状況は

5 住民投票について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

- (1) 市長は「住民投票は必要なし」と言われたが、署名の重みをどのように考えているのか

11 森 武一 議 員

一問一答方式

1 高齢者の交通手段確保に関して

市 長

副 市 長

(1) 本市の運転免許返納の現状について

関 係 課 長

(2) 運転免許返納者に対する本市の取組について

(3) 公共交通機関の助成について

2 区域外・学区外通学について

市 長

副 市 長

(1) 指定学校の変更認定基準と本市の現状について

教 育 長

関 係 課 長

(2) 本市中学生の区域外就学について

(3) 広報の充実について

3 こもんそ商品券及びたるたる商品券事業について

市 長

副 市 長

(1) 2商品券の販売状況と課題について

関 係 課 長

4 新庁舎建設について

市 長

副 市 長

(1) 車座座談会の申込み状況について

関 係 課 長

(2) 総事業費及びランニングコストについて

(3) 新庁舎建設が経常収支比率へ与える影響

- (4) 新庁舎計画が公共施設等総合計画に与える影響
- (5) パブリックコメントについて
- (6) 9月議会での位置変更の条例案及び予算同時提出要望に対する検討結果について
- (7) 新庁舎のかさ上げについて
- (8) 平成30年第1回定例会での設計予算について
- (9) 市長の「理解いただいている」について
- (10) 正確な広報について
- (11) 住民投票に対する意見書について

12 川畑 三郎 議員

一問一答方式

1 降灰対策について

市 長

副 市 長

(1) 桜島が活発な活動をしているが、降灰除去の対策は

教 育 長

関 係 課 長

2 農道・排水路の整備について

市 長

副 市 長

(1) 飛岡地区の農道・排水路の今後の整備

関 係 課 長

3 庁舎建設事業について

市 長

副 市 長

(1) 民意について

関 係 課 長

(2) 住民投票について